

関東高等学校陸上競技大会（南関東ブロック） 結果報告

令和3年度 関東高等学校陸上競技大会が6月18日（金）～6月21日（月）にかけて、川崎市等々力陸上競技場にて開催されました。

本校からは「南関東 男子やり投げの部」において 清野 大（3年）さん が出場し、記録57m14cmで5位入賞。見事、インターハイへの出場権を手に入れました。

以下に、選手本人へのインタビューと当日の写真を載せて結果報告とさせていただきます。

～インタビュー～

Q1

インターハイへの出場が決まった時の気持ち

A

嬉しい気持ちはあるけれど、正直悔しい気持ちがたっぷりな結果でした。インターハイへの出場が決まり、安心しましたが、自分が目指していた記録には届きませんでした。1位が取れる試合であったが、逃してしまい、反省が残る試合でした。

Q2

インターハイへの道のりで1番大変だったこと

A

怪我をしている時の練習です。いつも持ち上げている重量でウェイトトレーニングが出来なかったり、自分がイメージしている投げが出来なかったりと肉体的にも精神的にも辛い日が続いたのが1番大変でした。

Q3

身体づくりで気を付けたこと

A

ファストフードを食べないことです。チームメイトとふざけ半分でファストフード禁止を始めたのですが、このお陰でお腹周りの脂肪が減り、筋肉が付いてきていると実感できました。

Q4

全国大会に向けての抱負

A

最後の大会なので、悔いが残らない投げをしたいです。自分の中での最終目標は65m投げることなので、引退までの残り1ヶ月は今まで以上に集中して練習に取り組み、笑って終われるように頑張ります。

Q5

最後に一言

A

感謝・礼儀・挨拶を大切にしてください。これは自分たちの代で掲げた目標であり、次の代になっても大切にしていることです。例えば部活が強い学校やチームとしての力が高いところは、みんな意識せずとも出来ている事だと思います。みなさんも少しでいいので意識して生活を送り、良い学校、強い部活を作り上げていきましょう。

